

セレコキシブ錠
100 mg・200 mg「ニプロ」
を服用される患者さんへ



目次

セレコキシブ錠100mg・200mg「ニプロ」
を服用される患者さんへ

お薬の形と表示	3
お薬のはたらき	4
服用前に確認すること	6
服用時の注意点	7
服用中に現れることがある症状	8
注意が必要な副作用	9
Q&A:こんな時、どうすればいいの?	10

お薬の形と表示

セレコキシブ錠は、以下の写真のようなお薬です。服用前に必ず確認しましょう。もし写真や表示と違う場合は、決して服用せず、必ず主治医または薬剤師に相談しましょう。

セレコキシブ錠
100 mg 「ニプロ」

セレコキシブ錠
200 mg 「ニプロ」

お薬の
形

白色・円形の錠剤



白色・楕円形の錠剤



お薬の
表示

セレコキシブ 100 ニプロ

セレコキシブ 200 ニプロ/
セレコキシブ 200

PTP
シート
(お薬の包装)

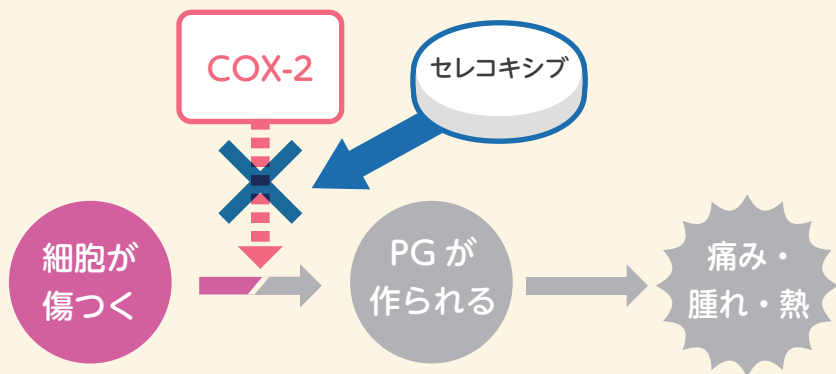


お薬のはたらき

セレコキシブ錠は、痛みや炎症を抑えるお薬(消炎鎮痛剤)です。肩、ひざ、腰などの痛みや腫れが辛い場合や手術のあと、歯を抜いたあとの痛みや炎症を抑えるために用いられます。

セレコキシブ錠が痛みを抑える仕組み

私たちの体(細胞)では、病気やけがなどで傷つくと、その細胞から「プロスタグランジン(PG)」という痛みを増強したり腫れを引き起こす物質が作られます。この「プロスタグランジン」は、「シクロオキシゲナーゼ(COX)-2」という物質によって作り出されます。セレコキシブ錠の成分は、炎症が起こっている部分に多くみられる「COX-2」のはたらきを選択的に抑えることで、痛みや腫れを抑えます。



セレコキシブ錠は、次のような疾患・症状の消炎・鎮痛に用いられます。

関節リウマチ(かんせつりうち)

関節に炎症が起こり、腫れやこわばりを起こす病気です。関節だけでなく、微熱やだるさ、疲れやすいなどの全身的な症状が現れることもあります。

変形性関節症(へんけいせいかんせつしょう)

関節の軟骨とその周りの組織が傷つくなどして、うずくような痛みや腫れ、違和感などが出る病気です。進行すると関節が変形します。

腰痛症(ようつうしょう)

ぎっくり腰などの急性のものや、椎間板ヘルニアや変形性脊椎症などの慢性のものがあります。

肩関節周囲炎(かたかんせつしゅういえん)

いわゆる五十肩。肩関節が痛み、関節の動きが悪くなる病気です。動かすときに痛んだり(運動痛)、夜中に眠れないほど痛むこともあります。

頸肩腕症候群(けいけんわんしょうこうぐん)

首から肩や腕、手にかけて、コリや痛み、しびれなどさまざまな症状が起こる病気です。

腱・腱鞘炎(けん・けんしょうえん)

筋肉と骨をつなぐ「腱」と、腱を包む「腱鞘」に炎症が起こる病気。多くは手首にみられ、反復作業や使い過ぎることで発症する可能性があります。

手術後、外傷後並びに抜歯後の消炎・鎮痛

手術のあとやけがのあと、歯を抜いたあとに起こる炎症や痛みです。

服用前に確認すること

セレコキシブ錠を服用する前に、次のような症状がないか確認しましょう。このなかに1つでも該当する項目がある場合は、服用前に必ず主治医に相談しましょう。

- これまでお薬を飲んで、発疹・発赤(皮膚が赤くなる)、喘息などの症状が出たことがある
- 胃潰瘍、十二指腸潰瘍などの病気がある
- 肝臓、腎臓、心臓に病気がある
- 心臓バイパス手術を受けたことがある、または受ける予定がある
- 高血圧である
- 妊娠中、妊娠している可能性がある
- 授乳している
- 現在、ほかのお薬（市販薬、サプリメントも含む）を飲んでいる
 - お薬、サプリメントの名前



服用時の注意点

セレコキシブ錠を服用する際は、主治医の指示に従い、以下の注意を守って服用してください。

- ご自身の判断で量を増やしたり減らしたりしないでください。
- 錠剤の入っているシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出した錠剤をお飲みください(誤ってシートに入ったまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)。
- コップ1杯くらいの水またはぬるま湯でお飲みください。
- 痛みや腫れがおさまったら、飲み続けるかどうか、主治医とご相談ください。
- この薬を使用中にめまいや傾眠(ぼんやりする)などが現れることがありますので、自動車の運転など危険を伴う作業をするときには十分注意してください。
- 服用しても症状がよくなる場合は、主治医にご相談ください。



服用中に現れることがある症状

セレコキシブ錠を服用すると、次のような望ましくない症状(副作用)が現れることがあります。そのほか、気になる症状があれば、医師、薬剤師、看護師にご相談ください。

【服用中に現れることのある主な副作用】

傾眠(眠くなる)

口内炎

悪心(吐き気)

腹痛

下痢

発疹



こうした症状が、セレコキシブ錠と同様のはたらきをもつお薬において、約1%～5%の割合で見られました。

注意が必要な副作用

セレコキシブ錠を服用しているとき、次のような症状を感じたら服用を中止し、すぐに主治医の診療を受けてください。

- 突然、胸が痛くなる
- 胸の痛みとともに不安感、動悸、息切れ、冷や汗、めまい、脱力感を伴う
- ろれつがまわらない
- 体の片側や一部が麻痺する

外国において、セレコキシブ錠と同様のはたらきをもつお薬を使用したことで、心筋梗塞や脳卒中などのリスクを高める可能性があることが報告されています。

そのため、セレコキシブ錠を飲んでこのような症状を感じた場合には、すぐに服用を中止し、すみやかに主治医の診療を受けてください。

Q&A: こんな時、 どうすればいいの？

Q 痛みがひどい場合、薬を多く飲んでもいい？

ご自分の判断でお薬の量を増やさないでください。決められた量よりたくさん飲むと、思わぬ副作用が起こることがあります。まずはお薬を飲む前に、ご自分の症状を主治医にお伝えください。

Q 薬を飲み忘れた場合はどうすればいい？

気づいたときにすぐ1回分を飲んでください。ただし、次の服用時間が近い場合は、飲み忘れに気づいてもすぐに服用せず、次の服用時間に1回分だけ飲んでください。決して一度に2回分まとめて飲まないでください。手術やけがのあと、歯を抜いたあとなどの痛みで服用されている場合は、主治医の指示に従ってください。

Q 長期間飲み続けてもいい？

セレコキシブは、痛みの原因を治すお薬ではなく、症状をやわらげる目的で使用するお薬です。原因の治療をせずお薬だけを長期間使用し続けることで、思わぬ副作用が起こることがあります。症状がよくなったと思ったら、飲み続けるかどうか、必ず主治医と相談しましょう。

Q 痛くなくなったら、薬の服用をやめてもいい？

症状がなくなったからといって、ご自分の判断でお薬をやめないようにしてください。よくなったと思ったら、現在の状態を主治医に伝え、飲み続けるかどうか相談しましょう。

Q 市販薬・サプリメントといっしょに飲んでもいい？

市販のお薬のなかには、いっしょに飲んではいけない成分が入ったものもあります。いっしょに飲むことで、思わぬ副作用が起こったり、お薬の作用が弱くなったりします。市販薬・サプリメントを飲む前に、必ず主治医に相談しましょう。

Q ほかにの人に薬をあげてもいい？

このお薬がご自分には問題なかったからといって、決してほかの人にはお薬を譲らないでください。その人の状態、飲んでいるお薬、ほかに持っている病気などによって、思わぬ副作用が起こることがあります。





お気軽に声をかけてください。

疑問に思うことや不安なことがあれば、主治医または
薬剤師、看護師に相談しましょう。

かかりつけの施設情報

施設名

主治医

連絡先

